

# Library News

2023年9月

泉高校図書館



夏休みが明けたと思ったら、もう前期末考査が終わりました。年度の折り返しの時期です。前期の学校生活を振り返り、どんなシーズンだったか総括しましょう。後期はどんなシーズンにしたいか、ちょっとした願望や目標を立てておきましょう。

## 図書館からのお知らせ

### 第2回図書選定を行います。

9月20日水曜日、丸善ジュンク堂書店仙台 AER 店で2回目の図書選定を行いました。今回はどんな本が選ばれるのでしょうか。図書委員のセンスに期待してください。

## 利用統計 7月

学年	組	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術・工学	産業	芸術・美術	言語	文学	計
1年	1組								14			14
	2組											
	3組											
	4組											
	5組								30		1	31
	6組											
	小計								44	0	1	45
2年	1組		1		2				8	3	2	16
	2組	2	6		16	1	1	1	17	2	2	48
	3組	4	5	2	8	3	0		5	3	3	33
	4組		2	1	8	4	1					16
	5組		1		1	7	2				2	13
	6組	1		1	3	22	10		3	2	1	43
	小計	7	15	4	38	37	14	1	33	10	10	169
3年	1組								1			1
	2組			3	2					1		6
	3組									4		4
	4組				3							3
	5組				4	1	2			1	2	10
	6組				1							1
	7組				2				1	1	7	11
小計			3	12	1	2		2	7	9	36	
職員	-	1		2	7	2	3		17	3	10	45
合計	-	8	15	9	57	40	19	1	96	20	30	295



## 利用統計 8月

学年	組	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術・工学	産業	芸術・美術	言語	文学	計
1年	1組								2		3	5
	2組											
	3組								1		2	3
	4組											
	5組								4			4
	6組											
	小計								7		5	12
2年	1組		2	3	2				4	3		14
	2組	1	1		1		1		2		1	7
	3組		2		3	1			3	1	3	13
	4組										2	2
	5組				1	1					2	4
	6組	1					1					2
	小計	2	5	3	7	2	2		9	4	8	42
3年	1組											0
	2組			2	1					1	1	5
	3組								1		1	2
	4組				2							2
	5組						1			2		3
	6組						4			2		6
	7組					1				2	1	4
小計			2	3	1	5		1	7	3	22	
職員	-	1	1	3	9	3	4	2	4	5	27	59
合計	-	3	6	8	19	6	11	2	21	16	43	135

7月は2学年に新書を使う課題があり、貸出が多かったです。分野も様々でした。1学年は「芸術・美術」分野の貸出多く、3学年は進路や資格試験関係の図書の利用が多かったようです。

8月は夏季休業で利用が少なかったのですが、やはり課題の関係で2学年の貸出が多かったです。7月に選定した図書は8月の下旬に貸し出しを始まりました。

夏休み前ごろから昼休みに図書館で勉強する姿が増えてきました。勉強仲間なのか、決まったメンバーで集まり切磋琢磨しているようです。

図書館からのお願いです。消しゴムのかすなどのごみは、カウンター上の折り紙の箱や利用者端末下のハウキチリトリセットなどで片づけてください。快適な図書館空間にご協力をお願いします。



# 新着図書一覧



『知りたい気持ちに火をつけろ! 岩波ジュニア新書 970 探究学習は学校図書館におまかせ』

(木下通子 著)[017 K ]

『取材・執筆・推敲 書く人の教科書』(古賀史健 著)[021.3 K ]

『中高生のための SST(ソーシャルスキルトレーニング)ワーク コミュニケーション編』

(濱野智恵 編著)[146.81 H ]

『中高生のための SST(ソーシャルスキルトレーニング)ワーク 学校生活編』(濱野智恵 編著)[146.81 H ]

『民衆暴力 一揆・暴動・虐殺の日本近代』(藤野裕子 著)[210.6 F ]

『ユートピアの崩壊 ナウル共和国 世界一裕福な島国が最貧国に転落するまで』

(リュック・フォリエ 著)[274.6 F ]

『ナイチンゲール ちくまプリマー新書』(金井一薫 著)[289.3 N ]

『50 歳からのごきげんひとり旅』(山脇りこ 著)[290.9 Y ]

『イラク水滸伝』(高野秀行 著)[292.73 T ]

『最新クレジット/ローン業界の動向とカラクリがよ〜わかる本』(平木恭一 著)[338.7 H ]

『社会保障のトリセツ 医療・年金・介護・労災・失業・障がい・子育て・生活保護困ったときに役所の窓

口に持っていく本』(山下慎一 著)[364.02 Y ]

『史上最悪の介護保険改定?! 岩波ブックレット No.1079 』(上野千鶴子 編)[364.48 U ]

『ちょっとしたことでうまくいく発達障害の人が会社の人間関係で困らないための本』

(對馬陽一郎 著)[366.28 T ]

『女性の自立をはばむもの「主婦」という生き方と新宗教の家族観』(いのうえせつこ 著)[367.21 I ]

『「選択的シングル」の時代 30 ヶ国以上のデータが示す「結婚神話」の真実と「新しい生き方」』(エルヤキ

ム・キスレフ 著)[367.4 K ]

『高校生のための「国語」学習図鑑』(大滝一登 監修・編著)[375.98 O ]

『大学マップ 特色・進路・強みから見つけよう!』(小林哲夫 著)[377.21 K ]

『なぜか結果を出す人が勉強以前にやっていること』(チームドラゴン桜 著)[379.7 C ]

『江戸の好奇心花ひらく「科学」』(池内了 著)[402.1 I ]

『在来植物の多様性がカギになる 日本らしい自然を守りたい』(根本正之 著)[471.7 N ]

『ヨモギハンドブック』(山下智道 著)[479.99 Y ]

『子どもには聞かせられない動物のひみつ』(ルーシー・クック 著)[480 C ]

『動物たちは何をしゃべっているのか?』(山極寿一 著)[481.78 Y ]

『筋肉ゼロでもできるズボラゆるトレ』(いしかわひろこ 著)[498.3 I ]

『正しい家計管理 新版 将来への不安が消える、自動的にお金が貯まる』(林總 著)[591 H ]

『簡単・生地から作る本格点心』(市川友茂 著)[596.22 I ]

『フランスの台所から学ぶ大人のミニマルレシピ』(上田淳子 著)[596.23 U ]

『税金で買った本 8』(ずいの 原作)[726.1 Z 8]

『女子マンガに答えがある「らしさ」をはみ出すヒロインたち』(トミヤマユキコ 著)[726.1 T ]

『色鉛筆で写真のような絵が描けるようになる本 透明感やみずみずしさも表現できる!』

(慧人 著)[726.5 K ]

『つくろよ!アンビグラム』(野村一晟 著)[727.8 N ]

『笑い神 M-1、その純情と狂気』(中村計 著)[779.14 N ]

『キツネ潰し 誰も覚えていない、奇妙で残酷で間抜けなスポーツ』

(エドワード・ブルック=ヒッチング 著)[780 B ]

『三省堂国語辞典から消えたことば辞典』(見坊行徳 編著)[813.1 K ]

『文豪どうかしてる逸話集』(進士素丸 著)[910.26 S ]

『黄色い家』(川上未映子 著)[913 K ]

『口訳古事記』(町田康 著)[913 M ]

『地図と拳』(小川哲 著)[913 O ]

『パンとサーカス』(島田雅彦 著)[913 S ]



今回のリクエスト図書は『中高生のための SST ワーク コミュニケーション編』『中高生のための SST ワーク 学校生活編』『高校生のための「国語」学習図鑑』『税金で買った本 8』『キツネ潰し』『黄色い家』『口訳古事記』『地図と拳』『パンとサーカス』の9冊でした。『SST ワーク』は総合探求用の本ですが、普段の人づきあいにも使えそうです。日常会話や自己分析の参考にしてください。

『民衆暴力』は江戸時代の一揆や関東大震災での朝鮮人虐殺など、大衆による暴力を通し日本の近代化と国民性の一面を描いたもの。関東大震災 100 年目の今年、メディアでも取り上げられた虐殺の歴史を見直し、集団が暴走することの危険性を改めて意識したいものです。

日本は資源が乏しく、そのほとんどを輸入に頼っています。何か地下資源があれば経済産業がだいぶ潤うのではないかと思うのですが…。『ユートピアの崩壊 ナウル共和国』は、ある地下資源を輸出したお金で 30 年間働かずに生活できた国が、資源の枯渇と同時に経済破綻した一部始終をまとめたもの。星新一のショート・ショートのような話ですが、史実だというから驚きです。

『イラク水滸伝』はアフワールと呼ばれる巨大な湿地帯に潜伏するアウトローやマイノリティたちに迫るドキュメンタリー。21 世紀にそんなことが可能なのか?と思うのですが、ラクダも車も入り込めない広大な湿地帯ゆえに国家の支配が及ばない社会が作れるそうです。砂漠ではないイラクの知られざる一面を覗いてみましょう。

『社会保障のトリセツ』は「介護を受けたい」「失業した」などのケースごとに受けられる公助を紹介したガイドブック。お悩み別にフローチャート式の目次があるので、直ぐに必要な制度にたどり着けます。

某予約のとれない家政婦さんの料理を見ていると「シンプルそうだけど難しそうだな」と思うのですが、『フランスの台所から学ぶ大人のミニマルレシピ』は本当に少ない手順でおしゃれな料理ができる本です。基本的に日本の食材のできるメニューですが、ところどころにクミンやカルダモンなどの「スパイスを足すと風味が変わります」などのアドバイスもあります。稲田俊輔さんの『ミニマル料理』に出てきた「学生ステーキ」とほとんど同じものが出てきて、ミニマルの考え方は日仏共通なものと知りました。「煮る」「焼く」の基本パターンをアレンジする手法も共通しています。

『つくろよ!アンビグラム』はレタリングの本。アンビグラムとはある文字を逆さにすると別な文字に見えるというたまし絵的な書法です。ポスターや商品パッケージに使われることがあります。アンビグラムの作品集としても楽しめる1冊です。

『口訳古事記』は日本最古の書物を関西弁で訳したものです。格調高いはずの神々がガラが悪いアナーキー集団になってしまう面白さ。古文や日本史に興味のある方はもちろん、苦手意識のある方にこそお勧めです。

